相愛大学研究シーズ集

シーズ名	日本文学とくに古典和歌の研究
所 属	人文学部 人文学科
氏 名	鈴木 徳男
[m = 1	

【概要】

平安時代後期の和歌文学についての注釈的研究に従事。近年の著書では『俊頼髄脳の研究』 (思文閣出版)、『続詞花和歌集新注』上下(青簡舎)、『平安後期歌書と漢文学』(和泉書院)、『王朝歌合集』(明治書院)などがある。また、冷泉家時雨亭叢書の解題を担当し(第八期は、91・96・98・97巻)、『時雨亭文庫二』の解題を執筆。現在は引き続き、この期に成立した歌書の読解に取り組んでいるが、なかでも源俊頼の歌学歌論について、研究成果を学会誌などに発表している。なお、相愛大学総合研究センターの平成27年度報告書において、田中重太郎の学問についての論文を掲載。さらに貴重図書「春曙文庫」の価値について、公にしたいと考えている。

キーワード

古典和歌·中古中世文学·文献学